

定例記者会見資料

【令和8年1月30日開催】

令和8年度登米市各種会計当初予算の概要

それでは、令和8年度登米市各種会計当初予算の概要について説明をさせていただきます。

昨年12月に国が公表いたしました令和8年度地方財政対策におきましては、地方交付税等の一般財源総額は、令和7年度を上回る額が確保されたことから、地方交付税につきましては、前年度と比較して6.5%の増として示されたところであります。

歳出面におきましては、社会保障関係費や人件費に係る増加が見込まれる中、住民ニーズに的確に応えつつ、こども・子育て政策の強化など様々な行政課題への対応や、行政サービスの安定化が求められているところであります。

◎令和8年度予算編成

令和8年度予算は、国の令和8年度地方財政対策や物価高騰などをはじめとした様々な社会・経済情勢を踏まえ編成したところであります。

令和8年度地方財政対策においては、地方交付税等の一般財源総額において、前年度を上回る額が確保されたことから、本市歳入においても、地方交付税等を増額して見込んだところであります。

歳出では、将来を見据え投資する事業として、米山地区公共施設複合化整備事業や学校再編施設整備事業等が本格化していく中、社会保障関係費、DXの推進や公共施設の維持補修費など、多額の財政需要が見込まれます。

こうした状況から、令和8年度予算編成においては、財源確保と歳出抑制を図りながら、第三次登米市総合計画に掲げる将来像の実現に向けて、事業の必要性・有効性・効率性等を重視しながら、学校給食費負担軽減事業や市外病院移動支援実証実験事業など、必要性が高いと認められる事業については積極的に投資し、予算を編成したところであります。

○各種会計当初予算の概要

以下、各種会計当初予算の概要について、主に一般会計の内容を資料に基づきご説明いたします。

各種会計当初予算につきましては、資料12ページ「各種会計予算総括表」にとりまとめておりますが、第三次登米市総合計画実施計画等との総合調整や予算編成方針に基づいて予算を調製しております。

令和8年度一般会計予算総額を511億1,234万6千円（前年度対比3.0%増）、国民健康保険特別会計など5特別会計の予算総額を208億7,474万8千円（前年度対比0.1%減）、病院事業会計や下水道事業会計など4公営企業会計の予算総額を199億8,979万2千円（前年度対比7.5%減）、全会計を合わせた令和8年度当初予算総額を919億7,688万6千円（前年度対比0.2%減）としております。

なお、一般会計予算総額のうち特別会計への繰出金25億6,646万9千円を控除した実質的な全会計予算総額は894億1,041万7千円（前年度対比0.2%減）となっております。

○歳入の状況

次に、一般会計における歳入の状況について、資料 13 ページの「歳入予算款別集計表」に取りまとめております。

まず、「1 款 市税」は、令和 8 年度の収入見込額を基に見積もった結果、課税額の増加による個人市民税の増や、新增築家屋棟数の増による固定資産税の増などを見込み 79 億 4,073 万 9 千円（前年度対比 3.0%増）を計上しております。

「6 款 法人事業税交付金」は、交付見込み 2 億 3,900 万円を、「7 款 地方消費税交付金」は、23 億 2,200 万円を、「9 款 地方特例交付金」は、環境性能割等廃止に伴う減収分の補填を見込み 2 億 3,320 万円をそれぞれ計上しております。

「10 款 地方交付税」は、令和 8 年度地方財政対策における地方交付税総額の状況などを見込み 180 億 6,500 万円（前年度対比 4.6%増）としております。

「14 款 国庫支出金」は、放射性物質汚染廃棄物処理事業費補助金などの増により 68 億 59 万 1 千円（前年度対比 4.6%増）、「15 款 県支出金」は、給食費負担軽減交付金などの増により 34 億 4,385 万 3 千円（前年度対比 7.8%増）を計上しております。

「18 款 繰入金」では、33 億 6,355 万 7 千円（前年度対比 8.4%減）で、このうち財政調整基金からの繰入金を 9 億 7,102 万円計上しております。

「21 款 市債」は、55 億 5,110 万円（前年度対比 3.2%減）で、公共施設複合化整備事業債の減などから、前年度より 1 億 8,560 万円の減としております。このうち、合併特例事業債 16 億 9,360 万円、過疎対策事業債 11 億 6,050 万円、緊急自然災害防止対策事業債 1 億 8,800 万円などで、地方交付税措置のある有利な地方債を活用しながら、社会資本の整備を図ってまいります。

また、令和 8 年度当初における一般会計の地方債残高は約 445 億円が見込まれ、令和 8 年度中における借り入れと償還の見込みから、一般会計の令和 8 年度末での地方債残高を約 441 億円と見込んでおります。

なお、一般会計の令和 8 年度末地方債残高見込額のうち普通交付税の振り替えである臨時財政対策債の残高は約 97 億円で、この臨時財政対策債を除く地方債の年度末残高見込額は、年度中に約 11 億円増の約 344 億円となっております。

○歳出の状況

次に一般会計における歳出の状況については、資料 15 ページの「性質別構成比（歳出）」にとりまとめております。

まず、人件費、扶助費及び公債費の義務的経費については、人件費で、一般職の給料や会計年度任用職員給与などの増、扶助費で、障害児通所給付費や施設型給付費などの増、公債費で、長期債元金及び利子償還費の増により、義務的経費全体で 234 億 7,679 万 3 千円（前年度対比 3.8%増）となり、全体の 46.0%を占める状況となっております。

物件費、維持補修費及び補助費等の消費的経費については、物件費で、農林業系廃棄物処理事業に要する経費などの増、維持補修費で、河川の緊急浚渫事業に要する経費や道路維持に要する経費の増、補助費等で、病院会計費や農作物生産安定対策費の増などにより、消費的経費全体で 177 億 6,627 万 4 千円（前年度対比 8.3%増）となっております。

投資的経費は、前年度より 15 億 1,632 万 3 千円減の 42 億 7,488 万 3 千円（前年度対比 26.2%減）を計上しております。このうち普通建設事業費は、補助事業費で継続費事業である米山地区公共施設複合化整備事業の年割額変更による減などから 9 億 1,131

万1千円の減となり、単独事業費では南方地域小学校施設整備事業の減などから2億3,676万3千円の減となっております。

積立金は、ふるさと応援基金積立金の増などにより、前年度より912万円増の9億2,436万円（前年度対比1.0%増）となっております。

繰出金は、介護保険特別会計への繰出金を減とする一方、国民健康保険特別会計及び後期高齢者医療特別会計への繰出金は増となり、25億6,966万5千円（前年度対比1.4%増）となっております。

令和8年度主要事業等一覧

【単位：千円】

区分	事業等名	事業内容	予算額	担当部局
①自然と共生し安全・安心で穏やかに心やすらぐまちづくり				
新	市外病院移動支援実証実験事業	市外病院の大崎市民病院及び石巻赤十字病院へ通院する交通弱者の移動支援を目的に実証実験を行う。	5,044	まちづくり推進部
新	下水道施設統廃合事業 【下水道事業会計】	登米市下水道事業施設統廃合計画に基づき、施設の維持管理と改築のコスト縮減を目的とした統廃合を行う。	119,834	上下水道部
拡	乳幼児健康診査事業	2か月児、4～5か月児、8～9か月児、1歳6か月児及び3歳6か月児を対象としていることに加え、新たに「1か月児」及び「5歳児」に対する健診を実施することにより、出生後から就学前までの各年齢に応じた切れ目のない健診体制を整備し、こどもの健やかな成長を支援する。	12,387	市民生活部
継	(仮称) 地域交流センター整備事業	中心市街地において、空洞化による市街地の活力の低下、公共施設やインフラ施設の老朽化に伴う維持管理費の増加などが懸念されていることから、魅力・にぎわい・活力を感じられる中心市街地を形成するため、多機能型複合施設として、(仮称)地域交流センターの整備を進める。令和8年度に策定する基本設計を踏まえ、実施設計、地質調査等を行う。	411,073	総務部
継	交通対策事業	市民バス、住民バス及びデマンド型乗合タクシーの運行に加え、市民活動団体移動支援事業により、移動手段を持たない高齢者等の交通弱者の生活を支えるとともに、コンパクトシティ・プラス・ネットワークを推進する。	421,994	まちづくり推進部
継	子ども医療費助成事業	子どもを安心して産み育てられる環境づくりの一環として医療費を助成し、医療の受診機会の確保と子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。	304,722	市民生活部
継	適塩対策推進事業	高血圧予防対策として、健診会場等において尿中ナトリウム・カリウム比測定を実施し、適塩と野菜の摂取量向上など、バランスの良い食生活改善にむけた啓発を図る。	4,108	市民生活部
継	病院事業（繰出金）	救急医療や一般急性期から慢性期医療などの地域医療を継続的に提供していくほか、必要な医療機器整備、施設改修を行い、医療提供体制の充実を図る。また、医師確保に向け、東北大学や東北医科薬科大学と連携し、基幹型臨床研修病院としての研修医育成に努める。	2,329,849	医療局（市民生活部）

令和8年度主要事業等一覧

【単位：千円】

区分	事業等名	事業内容	予算額	担当部局
①自然と共生し安全・安心で穏やかに心やすらぐまちづくり				
継	市道舗装補修事業	ひび割れやわだち掘れなどの損傷が著しい舗装路面が確認される路線について、補助事業1路線、単独事業3路線の合計4路線の舗装補修を実施し、道路交通環境の回復を図る。	220,200	建設部
継	道路新設改良事業	生活環境の基盤となる道路整備として、補助事業4路線、単独事業12路線、合計16路線の市道整備を実施する。補助事業では、高速交通網へのアクセス向上などを目的とする道路改築を行い、道路機能の強化を図る。単独事業では、市民生活に密着する生活道路整備を継続し、道路交通環境の向上を推進する。	659,424	建設部
継	橋梁長寿命化事業	橋梁定期点検等の結果を踏まえ、予防保全型による修繕を進めるとともに、耐震性の向上を図るため、市内4橋において維持修繕工事を実施する。	244,200	建設部
継	高規格救急自動車整備事業	複雑多様化する救急災害に対応するため、高度救命資器材等を配備した高規格救急自動車を更新し、市民の安全を確保する。	33,733	消防本部
継	消防ポンプ車整備事業	複雑多様化する火災等の災害に迅速に対応するため、最新技術が活用された装置及び資機材を備えた消防ポンプ自動車に更新し、被害の軽減を図る。	72,719	消防本部
継	消防団車両等整備事業	複雑多様化する災害に対応するため、登米市消防車両整備計画に基づき更新し、安全・迅速な消防団活動体制の充実を図る。	27,454	消防本部
継	防火水槽整備事業	消防水利の基準に基づき、市内重点箇所地震災害に強い耐震性防火水槽を新設し、消防水利の充足率向上を図る。	38,126	消防本部
継	認知症総合支援事業 【介護保険特別会計】	認知症の方等が可能な限り住み慣れた地域で生活を続けることができるよう、医療・介護の連携支援体制の構築と認知症ケアの向上を図り、認知症の方やその家族に対する効果的な支援を行う。	10,763	市民生活部
継	重要給水施設配水管整備事業 【水道事業会計】	本市の医療施設や各総合支所等の給水優先度が高い管路を耐震化することで、災害に強い給水ルートの構築を行う。	74,734	上下水道部
継	水道管路緊急改善事業 【水道事業会計】	老朽化した基幹管路を耐震性の高い水道管に布設替を行うことにより、災害時にも安定した水道水の供給を図る。	44,847	上下水道部

令和 8 年度主要事業等一覧

【単位：千円】

区分	事業等名	事業内容	予算額	担当部局
①自然と共生し安全・安心で穏やかに心やすらぐまちづくり				
継	保呂羽浄水場再構築事業 【水道事業会計】	建設から40年以上が経過した基幹浄水場である保呂羽浄水場において、将来にわたり安全な水道水を安定的に供給するため、施設の再構築を行う。	1,608,846	上下水道部
継	緊急時用連絡管事業 【水道事業会計】	栗原市と近接する配水管において、災害等緊急時における水の融通を図るため、緊急時用連絡管の整備を行う。	13,200	上下水道部
継	下水道事業（繰出金）	污水管渠や処理施設の適切な維持・修繕による長寿命化及び計画的な施設更新を進める。また、下水道事業の基盤強化を図るため、広域化・共同化に係る取組を進める。	2,043,970	上下水道部 （建設部）
継	農業集落排水施設機能強化事業 【下水道事業会計】	維持管理適正化計画に基づき、施設の規模や処理方式の適正化などの取組を検討し、健全化・長寿命化を目的とした修繕や改修を行う。	182,990	上下水道部
継	公共下水道施設修繕・改修事業 【下水道事業会計】	登米市公共下水道ストックマネジメント計画に基づき、施設の健全化・長寿命化を目的とした修繕や改修を行う。	676,120	上下水道部

令和8年度主要事業等一覧

【単位：千円】

区分	事業等名	事業内容	予算額	担当部局
②生き生きと人々が集い活力のあるにぎわうまちづくり				
新	道の駅津山屋内木育広場整備事業	市内産木材による全天候の室内木育広場を整備し天候に左右されない集客力の確保と滞在時間延長を促進するとともに、多世代が交流する「木育拠点」としての機能を強化し、施設全体の活性化を図る。	11,000	産業経済部
拡	スマート農業等普及推進事業	農業分野の生産活動における省力化や効率化等を推進するため、ICTやIoT技術を活用したスマート農業のための機器導入等を支援する。	10,000	産業経済部
拡	鳥獣被害対策事業	有害鳥獣による農作物及び生活環境への被害防止を図るため、鳥獣被害対策実施隊による有害鳥獣の捕獲を実施するとともに、農業者等による鳥獣被害防止対策に要する経費及び狩猟免許の取得に要する経費を支援する。	10,787	産業経済部
拡	畜産総合振興対策事業	畜産農家の経営安定や農業所得の向上を図るため、優良素畜の導入を支援する。	19,550	産業経済部
拡	高収益作物転換等推進事業	水稲から園芸作物への転換や規模拡大等による農業所得の向上を図るため、周年栽培や省力化に必要な施設、機械等の導入を支援する。	7,000	産業経済部
拡	みやぎ農業研修生滞在施設を活用した農業担い手確保・育成事業	将来の担い手として期待される宮城県農業大学の生徒等の研修期間中の施設利用を促進するとともに、就農直後で経営が不安定な新規就農者の施設利用を促すことにより、担い手の確保・育成及び定着を図る。	2,431	産業経済部
拡	観光誘客対策事業	観光、物産、食のPRイベントとして、新たに肉フェスティバルを開催するほか、観光スポット等の本市の観光資源を市内外に積極的に情報発信し、観光・地域交流イベントの開催に対する支援を行い、交流人口の拡大を図る。	31,048	産業経済部
継	シティプロモーション推進事業	本市の知名度や認知度を高め「登米市に行ってみたい、登米市に住んでみたい」と多くの方々に選ばれるよう、市内外に対し効果的・戦略的なシティプロモーションの取組を推進する。	4,147	まちづくり推進部
継	移住・定住促進事業	本市への移住を促進するため、本市の魅力や移住支援策を積極的に発信するとともに、移住体験ツアーによる現地体験等の支援を行い、移住者の創出につなげる。	17,641	まちづくり推進部

令和8年度主要事業等一覧

【単位：千円】

区分	事業等名	事業内容	予算額	担当部局
②生き生きと人々が集い活力のあるにぎわうまちづくり				
継	空き家改修事業	市内の空き家を有効活用し、移住・定住の促進につなげるため、空き家情報バンク等に登録された空き家の所有者及び入居者が行う改修を支援する。	5,000	まちづくり推進部
継	住まいサポート事業	本市への移住を促進するため、住宅を新築、購入（中古住宅を含む。）した移住者を支援する。	10,000	まちづくり推進部
継	奨学金返還支援事業	若者の地元回帰と定住を促進するため、本市出身者又は本市在住者が本市に居住し、就業又は起業する場合に、奨学金の返還を支援する。	7,020	まちづくり推進部
継	担い手育成支援事業	本市の農業を担う認定農業者、新規認定農業者及び兼業農家等の多様な担い手に対し、経営改善・発展に必要な機械・施設等の導入を支援するとともに、次世代を担う農業者の確保・育成を図る。	3,592	産業経済部
継	有機農業産地づくり推進事業	有機農業の生産から消費まで一貫した取組により、有機農産物への認知度等の向上や取組面積の拡大など、地域ぐるみで有機農業の推進を図る。	3,808	産業経済部
継	経営体育成基盤整備事業	農業の生産基盤となる農地の基盤整備と担い手への農地集積を推進し、効率的な営農体制の確立と食料自給率の向上を図る。	16,600	産業経済部
継	多面的機能支払事業	地域共同による農業・農村の多面的機能を支える活動や農地・水路・農道等の地域資源の質的向上を行う活動を支援し、農地等の地域資源の適切な保全管理を推進する。	542,759	産業経済部
継	森林経営管理事業	森林環境譲与税を活用し、適切に管理が行われていない森林を意欲と能力のある林業経営者に集積・集約するため、森林経営意向調査を実施し、森林経営管理集積計画を策定して、計画的な森林整備を実施する。	23,550	産業経済部
継	企業立地促進事業	企業立地を促進するため、市内に事業所を新設等した企業に対し、必要な奨励措置を講ずることにより、産業の振興と雇用の創出を図る。	18,455	産業経済部
継	ビジネスチャンス支援事業	市内農林業者、商工業者が行う商品開発、販路開拓、加工施設整備、店舗改修、空き店舗活用等の新たな事業展開を支援し、活力ある経営体を育成するとともに、起業・創業及び事業承継に対する支援を行い、地域経済の活性化と雇用の創出を図る。	8,969	産業経済部

令和8年度主要事業等一覧

【単位：千円】

区分	事業等名	事業内容	予算額	担当部局
③ともに寄り添い、未来へつながるまちづくり				
新	電子申請手数料オンライン決済導入事業	電子申請による行政手続に係る手数料支払をオンライン決済可能とすることで、「行かなくとも良い窓口」を実現する	371	まちづくり推進部
新	字幕表示システム導入事業	音声をリアルタイムで認識・翻訳し文字として表示可能な「字幕表示システム」を導入することで、聴覚に障がいのある方や日本語によるコミュニケーションが苦手な外国人の方でも利用しやすい市役所窓口環境を整備する。	1,423	まちづくり推進部
新	キャッシュレスレジ導入事業	各種証明手数料のキャッシュレス決済に対応したレジスターを導入することにより、市民の利便性の向上と窓口業務の効率化を図る。	4,471	市民生活部
新	子育て世帯訪問支援事業	家事・子育て等に対して不安や負担を抱える子育て世帯、妊産婦等がいる家庭に訪問支援員を派遣し、家事支援や育児・養育支援を提供する。	4,846	市民生活部
新	乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）	保護者の就労状況や居住地域などを問わず、0歳6か月から満3歳未満までの未就園児が、保育施設等を時間単位で柔軟に利用できることにより、子どもの育ちを応援する制度として、令和8年度から実施する。	19,417	市民生活部
新	学校給食費負担軽減事業	学校給食費の保護者負担を軽減し、すべての児童生徒等が安全で質の高い学校給食を受けられる環境を整備することで、義務教育期間を通じた子育て世帯への経済的支援を図る。	404,871	教育部
継	未来のまちづくり支援事業	協働による持続的で活力のあるまちづくりを推進するため、集落支援員の設置やがんばる地域づくり応援交付金、集会施設の整備支援などにより、地域づくり活動の充実を目指す。	137,733	まちづくり推進部
継	誕生祝金支給事業	子どもの誕生を祝福するとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、出生の順位に応じて第1子3万円、第2子5万円、第3子以降10万円を誕生祝金として支給する。	13,147	市民生活部
継	認定こども園施設整備事業【米山こども園整備事業】	米山幼稚園とよねやま保育園を統合し、令和8年度に開園する米山こども園園舎の屋根・外壁塗装工事等必要な整備を行う。	52,706	市民生活部

令和8年度主要事業等一覧

【単位：千円】

区分	事業等名	事業内容	予算額	担当部局
③ともに寄り添い、未来へつながるまちづくり				
継	小中学校等再編整備事業	登米市立小中学校等再編構想に基づき、小中学校の再編を進める。新たに再編に取り組む地域では、再編準備委員会を設置し、地域別の再編実施計画の策定を進める。また、開校準備委員会では、校名や校歌など、統合校の運営に係る事項を検討するとともに、閉校式典及び開校に向けた校旗の制作などを実施する。	4,265	教育部
継	コミュニティ・スクール推進事業	学校と地域が一体となって児童生徒を育てていくための課題、情報や目標の共有を図り、保護者や地域の学校運営への参画や連携を推進する。	2,033	教育部
継	教育支援センター運営事業	児童生徒の学力向上に向けた教職員の資質向上のための専門的な研修を行うとともに、登米市教育情報ネットワーク「e登米オンライン」の運用をとおして教職員の情報活用能力の向上を図る。	4,700	教育部
継	けやき教室運営事業	不登校児童生徒等の社会的自立を支援することを目的として、安心して過ごすことのできる居場所を提供するとともに、集団での生活指導や学習支援、相談活動を行う。	12,416	教育部
継	子どもの心のケアハウス設置事業	不登校児童生徒等の一人一人の状況に対応し、社会的自立を目指すことを目的として学習支援や相談活動を行う。	13,027	教育部
継	公共施設複合化整備事業（米山地区）	米山地区の老朽化した公共施設の効率的な管理運営を図るため、小学校や公民館、体育館、児童館、総合支所の複合化を図り、持続可能な多世代交流拠点を整備する。	1,240,469	教育部
継	標準学力調査事業	標準学力調査を年に2回実施し、児童生徒の学力の現状を把握するとともに、その結果を分析し、授業や個別指導に反映させ、分かる授業づくりに努める。	7,588	教育部
継	地域伝承文化振興事業	地域伝承文化振興方策に基づき、地域伝承文化継承団体への支援と無形民俗文化財保存のため、子供たちの発表の場の確保や研修、情報発信を行うほか、各種イベントでの公演などを実施し、後継者育成及び継承団体の活動を支援する。	2,558	教育部

令和8年度主要事業等一覧

【単位：千円】

区分	事業等名	事業内容	予算額	担当部局
③ともに寄り添い、未来へつながるまちづくり				
継	(仮称) 東部学校給食センター施設整備事業	施設設備の老朽化が進む学校給食センターについて、今後の児童・生徒数の減少や学校再編の進捗を見据えた適正規模での施設配置を行うため、西部学校給食センターを除く他の4センターを統合した(仮称)東部学校給食センターを整備する。	1,185,965	教育部

↓事業区分は以下のとおり

- 新 新規事業
- 拡 拡充事業
- 継 継続事業

各種会計予算総括表

(単位：千円)

	会 計 名	令和8年度 予 算 額 (A)	令和7年度 予 算 額 (B)	増 減 額 (A)-(B)=(C)	伸び率 (%) (C)/(B)
1	一 般 会 計	51,112,346	49,612,596	1,499,750	3.0
2	(1) 国民健康保険	8,750,651	8,926,705	△ 176,054	△ 2.0
	(2) 後期高齢者医療	1,069,306	1,021,409	47,897	4.7
	(3) 介護保険	11,051,502	10,953,725	97,777	0.9
	(4) 土地取得	3,288	1,456	1,832	125.8
	(5) 宅地造成事業	1	1	0	0.0
	小 計	20,874,748	20,903,296	△ 28,548	△ 0.1
3	(1) 水道事業	5,085,620	5,886,451	△ 800,831	△ 13.6
	(2) 下水道事業	5,205,438	5,215,483	△ 10,045	△ 0.2
	(3) 病院事業	9,099,187	9,911,341	△ 812,154	△ 8.2
	(4) 老人保健施設事業	599,547	594,098	5,449	0.9
	小 計	19,989,792	21,607,373	△ 1,617,581	△ 7.5
	合 計	91,976,886	92,123,265	△ 146,379	△ 0.2

歳入予算款別集計表

(単位：千円)

内 訳 (款)	令和8年度		令和7年度		増 減 額 (A)-(B)=(C)	伸び率 (%) (C)/(B)
	予算額 (A)	構成比 (%)	予算額 (B)	構成比 (%)		
1 市税	7,940,739	15.5	7,712,034	15.5	228,705	3.0
2 地方譲与税	760,001	1.5	744,001	1.5	16,000	2.2
3 利子割交付金	27,000	0.0	4,000	0.0	23,000	575.0
4 配当割交付金	41,000	0.1	29,000	0.1	12,000	41.4
5 株式等譲渡所得割交付金	37,000	0.1	33,000	0.1	4,000	12.1
6 法人事業税交付金	239,000	0.5	187,000	0.4	52,000	27.8
7 地方消費税交付金	2,322,000	4.5	2,099,000	4.2	223,000	10.6
8 環境性能割交付金	1	0.0	103,000	0.2	△102,999	△100.0
9 地方特例交付税	233,200	0.5	58,500	0.1	174,700	298.6
10 地方交付税	18,065,000	35.3	17,268,000	34.8	797,000	4.6
11 交通安全対策特別交付金	6,000	0.0	6,000	0.0	0	0.0
12 分担金及び負担金	186,714	0.4	181,059	0.4	5,655	3.1
13 使用料及び手数料	651,874	1.3	688,107	1.4	△36,233	△5.3
14 国庫支出金	6,800,591	13.3	6,503,524	13.1	297,067	4.6
15 県支出金	3,443,853	6.7	3,195,893	6.4	247,960	7.8
16 財産収入	129,847	0.3	117,034	0.2	12,813	10.9
17 寄附金	790,001	1.5	600,001	1.2	190,000	31.7
18 繰入金	3,363,557	6.6	3,672,179	7.4	△308,622	△8.4
19 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
20 諸収入	523,867	1.0	674,563	1.4	△150,696	△22.3
21 市債	5,551,100	10.9	5,736,700	11.6	△185,600	△3.2
合 計	51,112,346	100.0	49,612,596	100.0	1,499,750	3.0

自主・依存財源別構成比（歳入）

（単位：千円）

内 訳 (款)	区分		令和8年度		令和7年度		増減額 (A)-(B)=(C)	伸び率 (%) (C)/(B)
	予算額 (A)	構成比 (%)	予算額 (B)	構成比 (%)				
市税	7,940,739	15.5	7,712,034	15.5	228,705	3.0		
分担金及び負担金	186,714	0.4	181,059	0.4	5,655	3.1		
使用料及び手数料	651,874	1.3	688,107	1.4	△ 36,233	△ 5.3		
財産収入	129,847	0.3	117,034	0.2	12,813	10.9		
寄附金	790,001	1.5	600,001	1.2	190,000	31.7		
繰入金	3,363,557	6.6	3,672,179	7.4	△ 308,622	△ 8.4		
繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0		
諸収入	523,867	1.0	674,563	1.4	△ 150,696	△ 22.3		
小 計	13,586,600	26.6	13,644,978	27.5	△ 58,378	△ 0.4		
地方譲与税	760,001	1.5	744,001	1.5	16,000	2.2		
利子割交付金	27,000	0.0	4,000	0.0	23,000	575.0		
配当割交付金	41,000	0.1	29,000	0.1	12,000	41.4		
株式等譲渡所得割交付金	37,000	0.1	33,000	0.1	4,000	12.1		
法人事業税交付金	239,000	0.5	187,000	0.4	52,000	27.8		
地方消費税交付金	2,322,000	4.5	2,099,000	4.2	223,000	10.6		
環境性能割交付金	1	0.0	103,000	0.2	△ 102,999	△ 100.0		
地方特例交付金	233,200	0.5	58,500	0.1	174,700	298.6		
地方交付税	18,065,000	35.3	17,268,000	34.8	797,000	4.6		
交通安全対策特別交付金	6,000	0.0	6,000	0.0	0	0.0		
国庫支出金	6,800,591	13.3	6,503,524	13.1	297,067	4.6		
県支出金	3,443,853	6.7	3,195,893	6.4	247,960	7.8		
市債	5,551,100	10.9	5,736,700	11.6	△ 185,600	△ 3.2		
小 計	37,525,746	73.4	35,967,618	72.5	1,558,128	4.3		
合 計	51,112,346	100.0	49,612,596	100.0	1,499,750	3.0		

性質別構成比（歳出）

(単位：千円)

内 訳	令和8年度		令和7年度		増減額 (A)-(B)=(C)	伸び率 (%) (C)/(B)
	予算額 (A)	構成比 (%)	予算額 (B)	構成比 (%)		
義務的経費						
人件費	9,048,357	17.7	8,720,287	17.6	328,070	3.8
扶助費	8,153,751	16.0	7,865,400	15.9	288,351	3.7
公債費	6,274,685	12.3	6,029,776	12.2	244,909	4.1
小 計	23,476,793	46.0	22,615,463	45.7	861,330	3.8
消費的経費						
物件費	10,524,609	20.6	9,584,066	19.3	940,543	9.8
維持補修費	738,646	1.4	662,741	1.3	75,905	11.5
補助費等	6,503,019	12.7	6,151,343	12.4	351,676	5.7
小 計	17,766,274	34.7	16,398,150	33.0	1,368,124	8.3
普通建設事業費	4,244,883	8.3	5,761,206	11.6	△ 1,516,323	△ 26.3
補助事業費	3,261,659	6.4	4,172,970	8.4	△ 911,311	△ 21.8
単独事業費	925,530	1.8	1,162,293	2.4	△ 236,763	△ 20.4
国営事業負担金	29,779	0.1	52,401	0.1	△ 22,622	△ 43.2
県営事業負担金	27,315	0.0	18,353	0.0	8,962	48.8
同級他団体負担金	600	0.0	355,189	0.7	△ 354,589	△ 99.8
災害復旧事業費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
補助事業費						
単独事業費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
小 計	4,274,883	8.4	5,791,206	11.7	△ 1,516,323	△ 26.2
積立金	924,360	1.8	915,240	1.8	9,120	1.0
投資及び出資金	1,850,371	3.6	1,108,968	2.2	741,403	66.9
貸付金	200,000	0.4	200,000	0.4	0	0.0
繰出金	2,569,665	5.0	2,533,569	5.1	36,096	1.4
予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
小 計	5,594,396	10.9	4,807,777	9.6	786,619	16.4
合 計	51,112,346	100.0	49,612,596	100.0	1,499,750	3.0
その他						